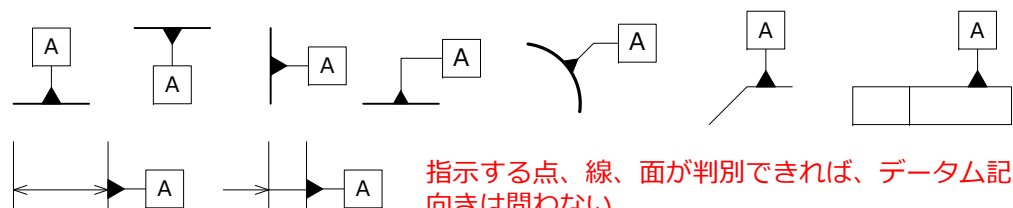


**独立の原則** : 「JIS B 0024」 または 「ISO8015」 で表す  
**包絡の条件** : 「ASME Y14.5に準ずる」 または 「 $\text{\textcircled{E}}$ 」 で表す

**デーラム (DATUM)**

組立上の位置決め基準、加工基準、検査基準



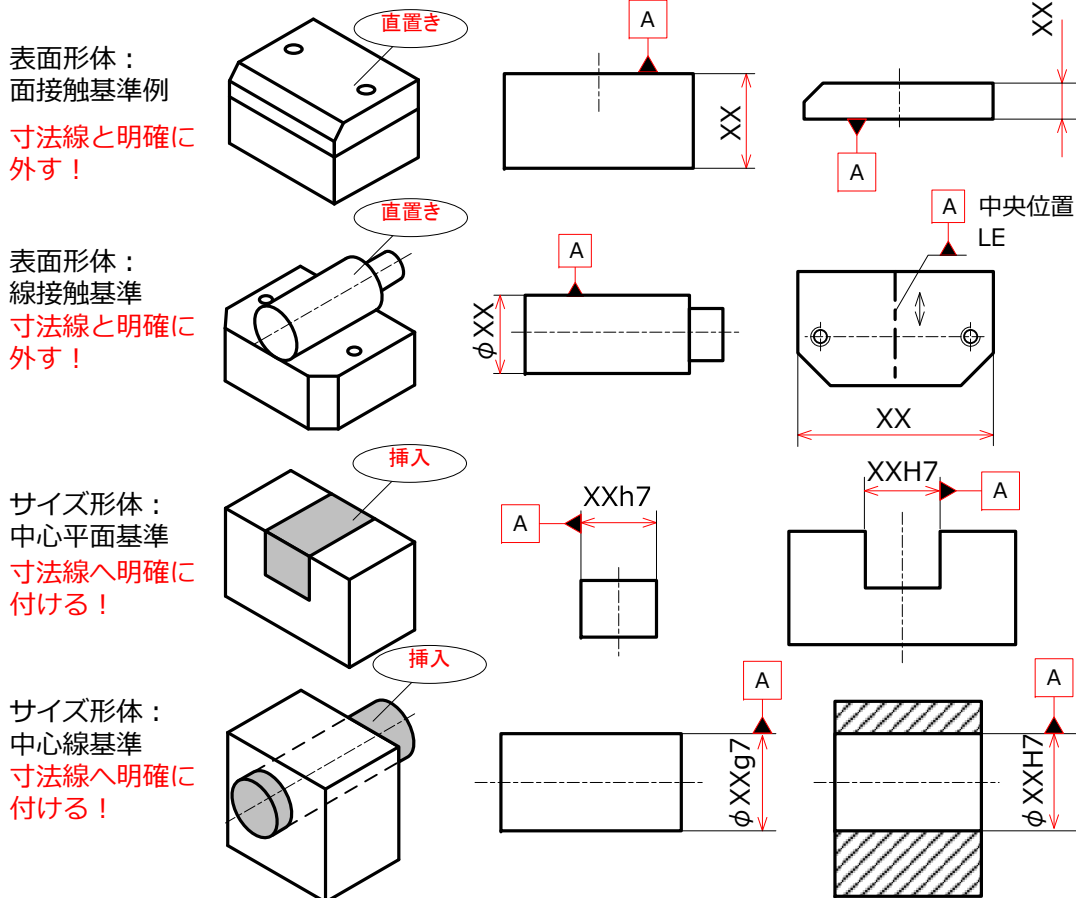
指示する点、線、面が判別できれば、デーラム記号の向きは問わない

**デーラムの種類**

デーラム形体: 対象となる部品にデーラムを指示した面・線・点のこと  
 実用デーラム形体: 計測の際に部品のデーラムを押し当てる定盤や治具のこと

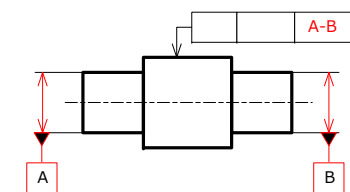
**形体の種類**

デーラム、幾何特性の指示線の矢を指示する場所で意味が変わる



**共通デーラム**

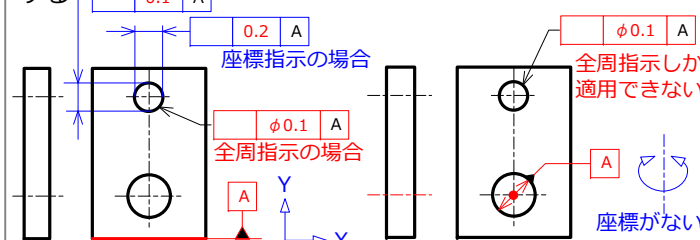
二つのデーラム形体によって設定される単一のデーラムのこと



軸受で受ける場合:  
2つのデーラムを1つとみなす

**座標の定義**

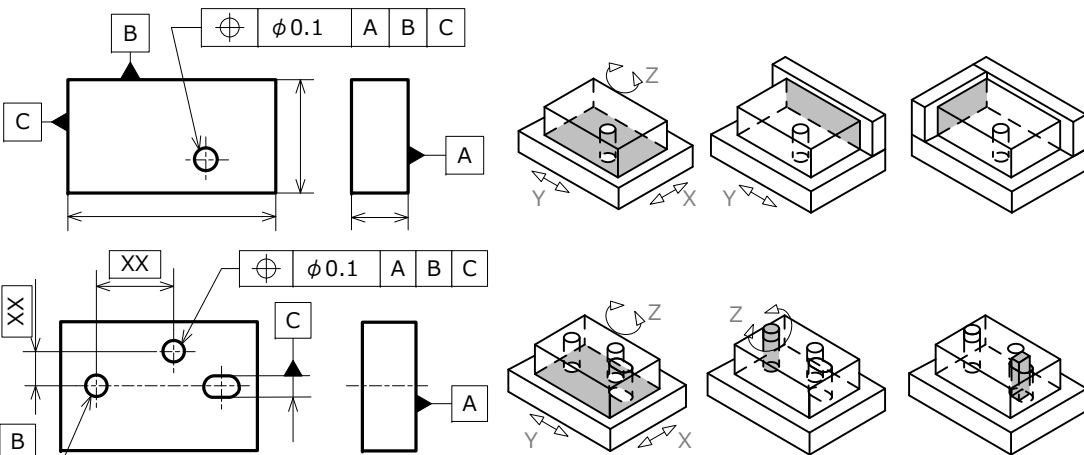
デーラムによって座標の有無が決まり、公差領域に影響する



デーラムAによって座標が決まる → 公差領域は「 $\phi$ 」または「座標」  
 データムAによって座標が決まらない → 公差領域は「 $\phi$ 」しか選択できない

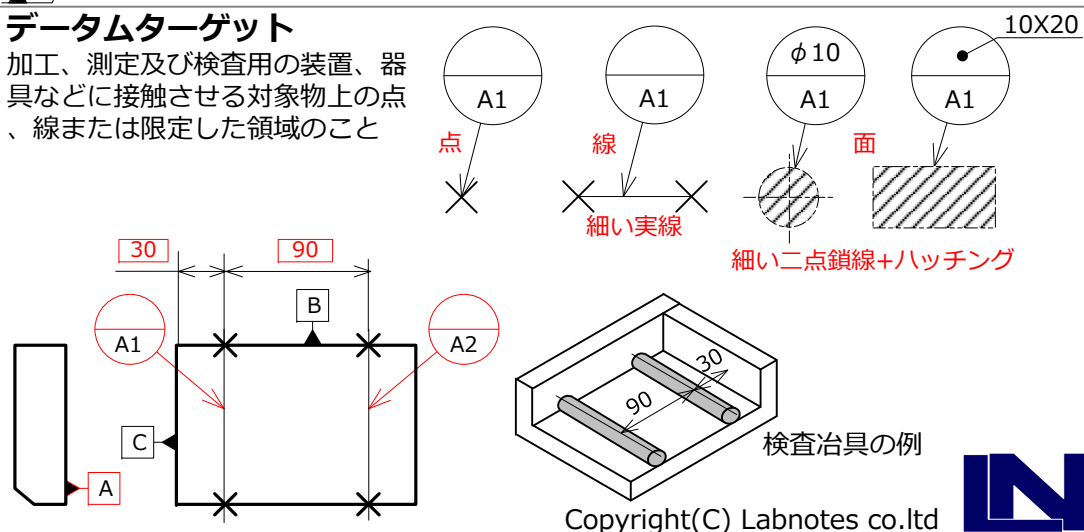
**3平面デーラム**

部品を完全拘束するために座標を抑えて拘束するデーラムのこと



**デーラムターゲット**

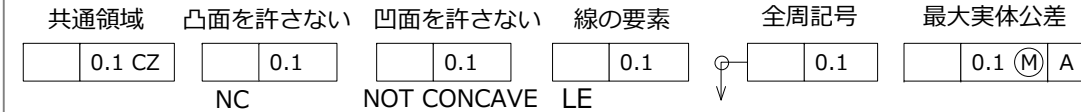
加工、測定及び検査用の装置、器具などに接触させる対象物上の点、線または限定した領域のこと



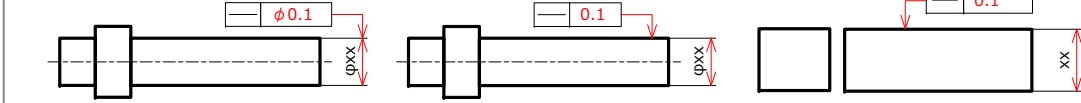
幾何特性の種類と適用

種類	特性の名称	記号	適用可否		理論寸法	データ要否	普通幾何公差
			表面形体	サイズ形体			
形状偏差	真直度 (Straightness)	—	○	○	不要	不要	有
	平面度 (Flatness)	▭	○ <sup>*1</sup>	○ <sup>*1</sup>			有
	真円度 (Roundness)	○	○	○			条件付
	円筒度 (Cylindricity)	∅	×	×			無
	線の輪郭度 (Profile of a line)	⌒	○	×			無
	面の輪郭度 (Profile of a surface)	⌒	○	×			無
姿勢偏差	平行度 (Parallelism)	//	○	×	要	要	条件付
	直角度 (Perpendicularity)	⊥	○	○			有
	傾斜度 (Angularity)	∠	○	×			無
	線の輪郭度 (Profile of a line)	⌒	○	×			無
	面の輪郭度 (Profile of a surface)	⌒	○	×			無
	位置偏差	同心度 (Concentricity)	◎	×			×
同軸度 (Coaxiality)		◎	×	×	有		
対称度 (Symmetry)		≡	×	×	無		
位置度 (Position)		⊕	×	×	要		
線の輪郭度 (Profile of a line)		⌒	○	×	要		
面の輪郭度 (Profile of a surface)		⌒	○	×	要		
振れ	円周振れ (Circular run-out)	↗	○	×	不要	要	有
	全振れ (Total run-out)	↗↘	○	×			無

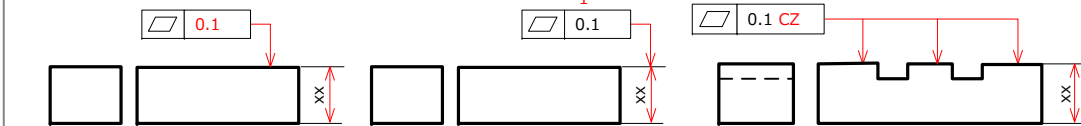
幾何公差と併用する記号



真直度の表記例



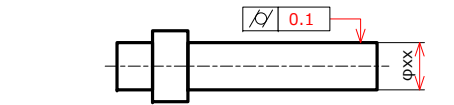
平面度の表記例



真円度の表記例

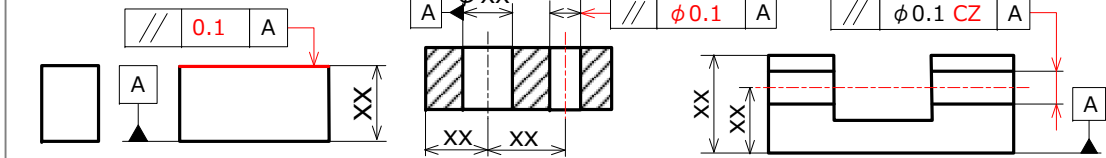


円筒度の表記例

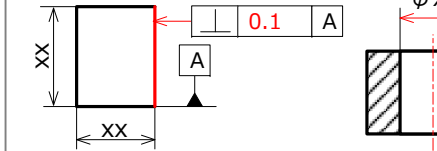


\*1 (3カ所)  
平面度をサイズ形体 (中心平面) に指示することは、現ISO規格では認められているが、2018年時点のJISではまだ認められていない。

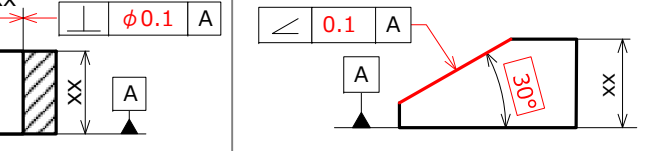
平行度の表記例



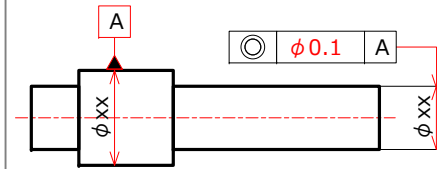
直角度の表記例



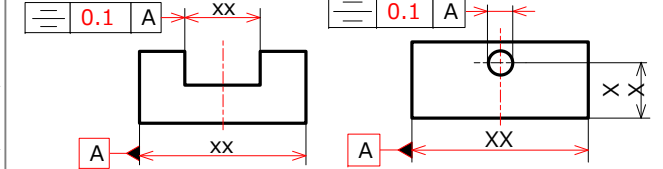
傾斜度の表記例



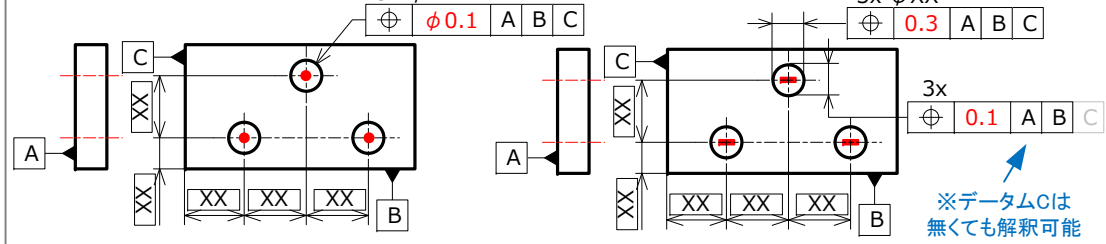
同軸度の表記例



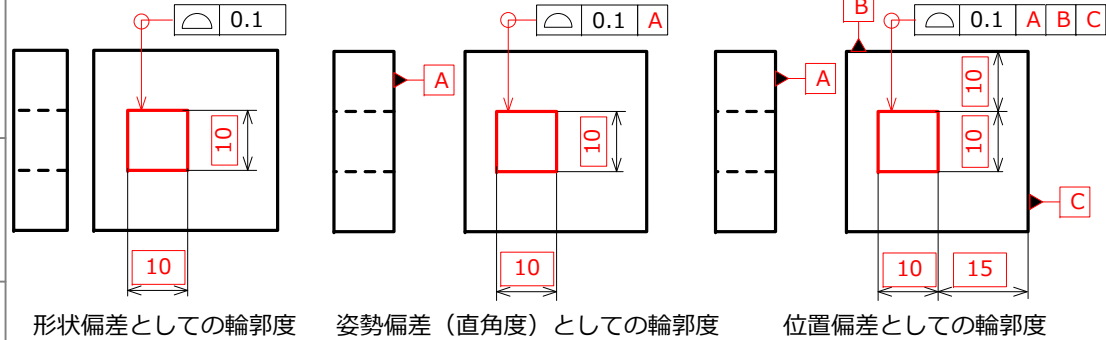
対称度の表記例



位置度の表記例



線の輪郭度/面の輪郭度の表記例



円周振れ/全振れの表記例

